



教 成 館

関小だより

【学校教育目標】

- よく学び工夫する子ども
- 健康で明るい子ども
- きまりを守り、助け合う子ども
- 責任をもちやりぬく子ども

上手なおやつを取り方について考えよう～食育指導～



一関小学校では、教育活動の充実のために学校以外の方々にもご協力いただきながら学習を進めています。6月21日（金）、日頃より一関小学校の給食を作ってくださっている真滝給食センターの大内田敬子栄養教諭さんが、4年生対象に食育の授業のお手伝いをしていただきました。テーマは「おやつの上手なとり方」です。授業では、子供たちが普段食べているおやつに含まれる砂糖の量についてクイズ形式で考えた後、砂糖の取り過ぎによる弊害や、1日20g以下に抑えたおやつの組み合わせについて考えました。おやつは、心身のリフレッシュの意味合いもありますが、本来は、「4番目の食事」とも言われるように、3回の食事だけでは十分に取れない栄養素を補うためのものです。食事のリズムやバランスを崩さないよう、食べる時間と1回のおやつの量を決め、上手なおやつを取り方を実践してもらいたいです。

ありがとうございます～学習ボランティアさん～



先日は、学習ボランティアさんに、5年生の家庭科で「玉止め」「玉結び」「なみ縫い」の学習のお手伝いをしていただきました。これらの学習は、糸や布の押さえ方や針の抜き方等、一人一人見てあげることが必要となります。担任だけでは、十分に対応できないこともあります。学習ボランティアさんにお手伝いいただくことで、多くの子供たちが、わからないところを教えてもらいながら作業を進めることができました。

一関小学校は、多くの方々に学習ボランティアとして学習のお手伝いをしていただくことで、充実した教育活動を進めることができます。ありがとうございます。